

「第7波」急拡大防止に向けて (抜粋)

令和4年7月15日決定

岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部

現在、置き換わりが進みつつあるオミクロン株「BA.5系統」による圧倒的な感染スピード、ワクチン3回目接種の効果減衰などを背景に、第6波のピークを上回る勢いで急速に感染が拡大し「第7波の真ただ中」にあります。

オミクロン株は一般的には重症化リスクは低いとされていますが、BA.5系統は若干重症化しやすいとも言われており、今後、第6波を上回る感染爆発が生じた場合、感染あるいは濃厚接触などにより企業、学校など、様々な社会経済活動が機能不全に陥り、一人ひとりにとっても本来であれば楽しい夏休みシーズンに、活動の継続が困難となる事態が懸念されます。

こうした事態を避けるため、県では「感染防止対策の徹底」、「検査体制・各施設における対策強化」、及び「ワクチン接種の加速化」の3つの柱により対策を進めてまいります。なお、今後の感染状況によっては、行動制限に関する要請を含め、さらなる強化策を機動的に講じてまいります。

＜感染防止対策の徹底＞

○ メリハリのあるマスク着用、手指衛生、換気、密回避、体調

管理といった基本的な感染防止対策を徹底。

○ 健康な若者でも、感染には後遺症が生じるリスク、家族や職

場への感染持込みのリスクがある。

○ 会食の際は、マスク会食（食事は静かに、会話時はマスク着

用）を徹底するとともに、同一グループでの同一テーブル4人ま

で、2時間以内が目安。